

広報こばやし みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかところ 小林市 2024.MAY

KOBAYASHI

5

No.218

満開のツツジが
綺麗だも〜!



特集

令和6年度当初予算

～健幸こばやし！未来創造予算～

特集

魅力と活力のある小林市の実現を目指して
元気と笑顔をハッシン!!

市政の動きトピックス

入庁3年目職員による挑戦

職員研修「小さなDX研究会」で業務の改善案を検討



入庁3年目職員の業務への改善意識の醸成などを目的とした研修「小さなDX研究会」を実施しました。職員は日頃携わる情報の整理作業や入力・チェック作業などの業務をテーマに、市と連携協定を結ぶ株式会社サザンクロスシステムズ（永田英一郎代表取締役社長）の支援を得ながら具体的な改善策を検討。3月28日の報告会では、データベース管理ソフトなどを活用した業務効率化やコスト削減について、1年間の成果を報告しました。

公共交通の利便性・効率性を向上

予約型タクシー「デマンド交通」実証運行期間を延長します



公共交通の利便性・効率性の向上につなげるため、昨年7月から北西方地区で「デマンド交通」の実証運行を実施しています。利用者から予約があったときのみ運行する仕組みで、北西方地区と市街地を結ぶ路線を1日に最大往復4便運行。3月末まで実施の予定でしたが、利用状況などのさらなる分析のため、実施期間を12月末まで延長します。北西方地区にお住まいの方はぜひご利用ください。 ●問=企画政策課 Tel 23-0456

ピアニスト・くりんくらん代表 今屋早紀子さん (39歳)

4月6日に文化会館で開催された「くりんくらん スペシャルコンサート」。市内在住の今屋早紀子さん（ピアノ）と椎屋優香さん（フルート）、小林市に縁のある柄本舞衣子さん（ハープ）の3人による演奏に加え、えびの市在住のアーティスト入江万理子さんの絵とRCC子うさぎ文庫の坂下実千代さんによる朗読に演奏を合わせた大迫力の演目など、見て、聴いて、楽しめるコンサートとなった。「音楽の楽しさを伝えたい」とコンサートを主催した、「くりんくらん」代表の今屋さんに話を聞いた。

音楽の楽しさを伝えられる人になりたい

「音楽が日常のそばにあって、ちょっとした彩りを添えるものになってほしい」と話すのは今屋早紀子さん。4歳からピアノを始め、大学院修了後ドイツ留学などを経て、平成23年に帰郷。現在は、個人教室でピアノを教えながら、音楽活動やコンサート活動を精力的に行っている。「これまで教わってきた先生やのびのびとピアノを続けさせてくれた両親のおかげで、音楽が楽しいという気持ちでここまで来れた」と今屋さん。

昨年まで音楽の講師を務めた小学校や中学校、そして運営するピアノ教室でも、音楽を楽しんでもらうことを第一に考えてきた。根底にあるのは、楽しいときだけでなく辛いときにも音楽が自身の支えとなってきた経験と、それに基づく「音楽の楽しさを伝える人になりたい」という想いだ。

そんな今屋さんが、音楽の魅力を伝える活動の一つとして立ち上げたのが「くりんくらん」。「カランコロン」と鳴る軽やかなドアのベルの音色を表すドイツ語が由来で、音楽の扉を開けて気軽に音楽を楽しんでほしいとの想いを込めた。「くりんくらん」として初開催した4月6日のコンサートでは、フルート・ハープとのアンサンブルで観客を魅了したほか、手遊び歌や演奏×絵×朗読を組み合わせた演目など、子どもから大人まで楽しめるコンサートとなった。

演奏することだけにとらわれないさまざまなプログラムは、コンサートのサポートを行ったメンバーのアイデアによるもの。「演奏者とは違った視線での意見がとて新鮮で、大きな刺激を受けた」と振り返る。

「いろいろな分野の人と交わることで、音楽の楽しさがより伝わって気軽に楽しめるコンサートになると感じました。」

今後ますますまな人からアイデアをもらいながら活動していきたいと話す今屋さん。目指すのは音楽好きな人だけでなく、足を運んだことのない人たちに「よかった」、「また来たい」と思ってもらえるコンサート。音楽の輪が広がっていくことを願って、今屋さんの活動は続く。

ワクワクや心が震える経験を味わえるのが音楽の面白さと今屋さん。日常の楽しかったことの一つにコンサートが入るようになってうれしいと話す

ピアノのレッスンは、生徒に「楽しんでもらうことを一番に」。それぞれの立場やピアノへの想いを感じ取って寄り添えるようにと心掛けている



小林
こばやしびと
Vol.121

今月の表紙

3万株のツツジが訪れる人を魅了



今月の表紙は、野尻町紙屋地区の萩の茶屋で満開を迎えたツツジ。約2畝の斜面に植えられた約3万株の真っ赤な花が咲き誇り、市内外から訪れた人たちがカメラで写真を撮ったり遊歩道を歩いたりして楽しんでいました。

子育て支援・教育・福祉の推進

こども家庭センターを設置

新 ……954 万円(こども課)

全ての妊産婦、子育て世帯、こどもの包括的な相談支援を行う「こども家庭センター」を設置します。

妊娠期から子育て期を支援

ふ ……1426 万円(こども課)

乳児全戸訪問、産後ケア事業、出産支援金、不妊検査費用助成を行います。



属性や世代を問わない支援体制を整備 (重層的支援体制整備事業)

ふ ……1 億 8866 万円(福祉課・長寿介護課・こども課)

複合化・複雑化する地域住民の課題に対応するため、こども、障がい、高齢、生活困窮といった属性にかかわらず、各分野における地域住民の課題を包括的に受け止め、関係機関との連携により必要な支援が速やかに提供されるよう体制を構築し、地域づくりも支援します。

こどもを安心して育てることができる体制を整備

……8711 万円(こども課)

保育所や認定こども園などの就学前教育・保育施設が実施する、こどもの安全対策の拡充や保育環境の整備に係る経費を補助します。

給食費の半額補助などで子育て世代を支援

ふ ……8334 万円(スポーツ振興課)

子育て世代の負担を軽減するため、小・中学校の給食費半額補助を継続するとともに、物価高騰による学校給食食材費の増額分を補助します。



こども計画を策定

新 **ふ** ……577 万円(こども課)

こども政策を総合的かつ一体的に推進するための「こども計画」を策定します。

産業・経済の活性化

農業経営の世代交代対策

ふ ……2933 万円(農業振興課)

要件を満たす農業後継者や新規就農者に補助金を交付し、次世代の農業の担い手を確保するとともに、経営の早期安定化を支援します。



西諸3市町で連携した観光推進体制を確立

新 **ふ** ……136 万円(商工観光課)

新たに設立した「北きりしま広域観光推進協議会」において、圏域内の観光資源を最大限に活用するための取り組みを推進します。



すきむらんどにアクティビティセンターを整備

……1270 万円(商工観光課)

スポーツ大会・合宿の受入れなど、交流人口拡大のために、すきむらんど内にアクティビティセンターを整備します。

全日本ホルスタイン共進会に向けた酪農家支援

新 **ふ** ……884 万円(畜産課)

令和7年開催の全日本ホルスタイン共進会に向けて、市内酪農家に高能力牛の導入経費、優良乳用牛の輸送経費を補助します。



のじりこびあの無料遊具をリニューアル

新 ……5180 万円(商工観光課)

老朽化したのじりこびあの遊具をリニューアルします。



健幸こぼやし! 未来創造予算



令和6年度の予算が成立しました。令和6年度は「健幸のまちづくりの推進」、「子育て支援・教育・福祉の推進」、「産業・経済の活性化」、「地域活性化と生活基盤の整備」、「持続可能な未来の創造」の5つを重点的・戦略的に推進する施策として編成しました。

今月号では、令和6年度の「健幸こぼやし! 未来創造予算」の概要と主な事業を施策別に紹介します。

健幸の
まちづくりの
推進

子育て支援
・教育・福祉
の推進

産業・経済の
活性化

地域活性化
と生活基盤
の整備

持続可能な
未来の創造

新…新規事業

ふ…ふるさと納税寄付金活用事業

健幸のまちづくりの推進

総合運動公園内に複合型体育館を整備

……10 億 5220 万円(建設課)

体育館、健康づくり、子育て支援、防災の機能を複合的に備えた健幸のまちづくり拠点施設の整備を行います(令和7年度完成予定)。



基本設計概要

総合運動公園に既にある施設と新しく整備する健幸のまちづくり拠点施設(複合型体育館)が一体となり、市民の活気に満ち溢れる場所となるよう、各施設を「散歩道・遊歩道」でつなぎ、人の流れや交流機会が創出されることを基本としました。

新しい体育館の事業スケジュール

R5年12月~R6年9月

実施設計

詳細な仕様を決定

R6年10月~R8年3月

工事

本体建設工事

Pick Up!

小野湖にカヌー競技場を整備

新 ……7513 万円(国スポ・障スポ推進室)

令和9年度に宮崎県で開催予定の国民スポーツ大会で、本市を会場とするカヌー(スプリント)競技のための競技場を小野湖に整備します(令和8年度完成予定)。



市民が健幸で元気に暮らせるまちへ

ふ ……2331 万円(企画政策課)

歩くことの習慣化に重点を置いた取り組みを更に推進するとともに、これまでの取り組みの効果を分析します。



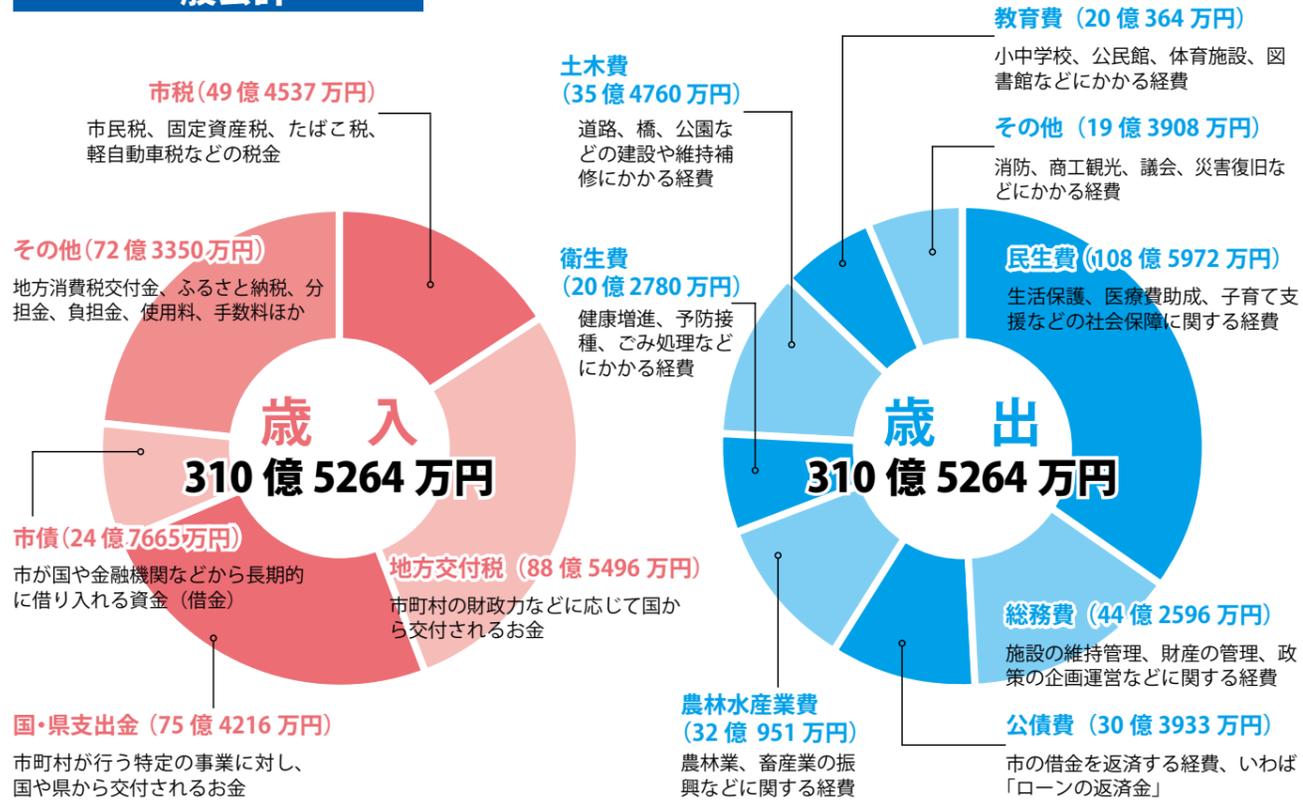
歩いた分だけ健康とポイントが貯まる!

※健幸とは、「健康」と「幸せ」の両方が備わり、生きがいを持って自分らしく毎日いきいきと暮らしている状態

一般会計予算 310億5264万円

令和6年度の一般会計予算（補正第1号を含む）は、前年度の予算と比較すると、7.3%増加しました。主な理由は、市が管理する三松川の整備や物価高騰によるものですが、歳入においても、国・県からの補助金だけでなく、ふるさと納税などの自主財源の確保を積極的に図ることとしています。今後も、真に必要な投資と財政健全化の両立を図り、第2次小林市総合計画に掲げる将来都市像「みんなであなむ笑顔あふれるじょじょんよかとこ小林市」の実現を目指します。

一般会計



各特別会計

会計名	予算額
国民健康保険事業特別会計	60億1468万円
物品購入特別会計	150万円
西諸地域介護認定審査事業特別会計	3422万円
介護保険事業特別会計	59億7127万円
後期高齢者医療事業特別会計	14億8115万円

予算総額

一般会計と特別会計、企業会計（水道事業、下水道事業、農業集落排水事業及び病院事業）の総額は511億8692万円となりました。

511億8692万円

一般会計	310億5264万円
特別会計	135億282万円
水道事業	17億4538万円
下水道事業	9億7040万円
農業集落排水事業	3億2829万円
病院事業	35億8739万円

森林資源の循環利用を推進

……2000万円（農業振興課）

高性能林業機械及びスマート林業のためのICT機器の導入経費補助や、再造林の実施を支援します。



プレミアム付商品券で地域経済を下支え

……1億1288万円（商工観光課）

物価高騰の影響により落ち込んだ消費を喚起するため、プレミアム付商品券を発行するとともに、中小企業等の資金繰りを支援します。

地域活性化と生活基盤の整備

地域防災対策を支援

……3750万円（危機管理課）

地域防災力を向上させるため、各自主防災組織が自ら防災訓練等を実施できる活動体制を支援します。



市民に元気と笑顔を届ける取り組みを支援

……500万円（地方創生課）

市民活動団体や事業者などが行う市内外に元気と笑顔を発信するための取り組みや商店街などが行う消費喚起のためのイベントに要する経費を補助します。



消防団活動の安全確保のため詰所を移転

……3450万円（危機管理課）

消防団第7分団第5部（須木奈佐木地区）の詰所の移転新築を行います。



災害に備え市役所通線の拡幅などを図る

……2億4009万円（建設課）

国道221号線から防災拠点施設である市庁舎までの重要なアクセス道路の改良工事を行うため、令和5年度に引き続き整備区域内の建物の移転補償などを行います。

浸水被害の可能性がある河川を整備

……3億5598万円（建設課）

市が管理する河川のうち、三松川など浸水被害の可能性がある箇所を整備し、災害の発生予防・拡大防止を図ります。



円滑で安全な交通環境を整備

……2億1984万円（建設課、須木・野尻地域振興課）

市道の拡幅やカーブの改良を行うことにより、円滑で安全な交通環境を整備します。

持続可能な未来の創造

姉妹都市能登町の復旧・復興を支援

……970万円（総務課、危機管理課）

能登半島地震で被災した石川県能登町の復旧・復興を支援するため、支援物資の輸送や職員の出遣を行います。



第3次小林市総合計画を策定

……713万円（企画政策課）

総合的かつ計画的な市政運営を図るため、令和8年度を始期とする第3次小林市総合計画の策定に向けて、市民アンケートなどの各種調査・分析を行います。

てななど小林総合戦略を推進（人口減少対策）

……2174万円（地方創生課）

東京大学先端科学技術研究センターとの協定による取り組みや出会い創出事業などを行うことで人口減少対策を講じます。



学校と地域の未来を考える

……75万円（学校教育課）

人口減少や少子化が進む中、市内の小・中学校の今後の在り方について、市民とともに委員会を設置して検討します。





元気と笑顔をハッシン!!

令和5年度に「こばやしの人とまちが輝く！元気と笑顔ハッシン事業補助金」を利用して実施した事業を紹介します！

●問＝地方創生課 Tel 23-1148



魅力と活力のある小林市の実現を目指して

令和5年度に「小林市NPOパートナーシップ創造事業補助金」を利用して実施した事業を紹介します！

●問＝地方創生課 Tel 23-1148

令和5年度に事業を実施した団体の例

健幸(健康)		
ハッシン		
花		
子ども		
音楽・文化		
まちなか		

市民に元気と笑顔を届ける取り組みを応援しよう。令和3年度に創設された「こばやしの人とまちが輝く！元気と笑顔創出事業」。令和5年度は、「元気と笑顔ハッシン事業」と名前を改め、アフターコロナを見据えて、まちの魅力や団体の活動の「発信」、団体

活動の再開(発進)、地域の活性化(発振)に向けた取り組みを募集。テーマごとに、それぞれ「健幸(健康)」8団体、「ハッシン」5団体、「花」3団体、「子ども」8団体、「音楽・文化」8団体、「まちなか」6団体の計38の市民団体などに対し、まちの

元気と笑顔をハッシンする取り組みを支援しました。令和6年度も引き続き、たくさんの元気と笑顔があふれるイベントや取り組みを応援していきます。5つのテーマに沿った内容で市民の「元気と笑顔」を創出し、一緒に地域の活性化につながる活動の魅力ハッシンしていきましょう。

令和6年度事業問い合わせ先

テーマ	問い合わせ先
健幸(健康)	企画政策課 23-0456
ハッシン	地方創生課 23-1148
子ども	こども課 23-1278
音楽・文化	社会教育課 22-7912
まちなか	商工観光課 23-1174

実施事業詳細は市ホームページ(QRコード)で公開しています



3月15日の報告会の様子。市民団体と市役所の協働課が事業内容の報告を行いました

市では、まちの魅力発信し活力ある地域をつくることを目指して、市役所と市民団体などが協働する「小林市NPOパートナーシップ創造事業」を実施しています。令和5年度は7団体から応募があり、計画の段階から事業実施団体と市の協働課が一緒になって事業内容を検討。選考委員会でのプレゼンテーションを経て採択事業が決定されました。令和5年度は、令和4年度には見られなかった学校区を越えて地域が連携した事業や、高校生などと連携

令和5年度に実施した事業



WBC日本チーム栗山秀樹前監督講演会
①「絆を結ぶ物語」実行委員会、②社会教育課、商工観光課、③市内高校生が企画・運営した栗山前監督の講演会の実施



「夢ふれあいコンサート」井料瑠美・長谷川幹人ジョイントコンサート
①「夢ふれあいコンサート」実行委員会、②社会教育課、③市民と井料瑠美氏・長谷川幹人氏の音楽イベントの開催、学校での音楽授業や地域住民へのキャリア講演会の開催



kobayashi ni ALE
① Kobayashi ni ALE、②須木庁舎地域振興課、③須木地区の特産品ゆずを活用したクラフトビールの製造販売



細野校区フリースクール
①細野まちづくり協議会、②学校教育課、③細野校区の児童生徒を対象にしたフリースクールの開校



南校区まちづくり協議会&小林小校区まちづくり協議会コラボイベント
①南校区まちづくり協議会、②学校教育課、③小林中学校区のまちづくり協議会が連携したキャリア教育の取り組み



小林中学校キャリア教育プログラム
①南校区まちづくり協議会、②地方創生課、③まち協と小林中、東京大学先端科学技術研究センターが連携したキャリア教育の実施

市と市民団体などが協働しさまざまな事業を実施した事業が実施されるなど、新たな取り組みが進んでいます。現在、令和6年度の事業を募集中です。実施したい団体は、地方創生課までご連絡ください。

事業紹介

- ①団体名
- ②市役所の協働課
- ③具体的な取り組み内容

◀詳細は市ホームページ(QRコード)で確認できます



観光列車で行く霧島探訪
①吉都線に観光列車を呼ぼう！小林実行委員会、②企画政策課、③高校生や市民と連携した吉都線の利用促進に向けた取り組みを実施

20年以上にわたり尽力 リサイクル品分別指導員5人を表彰

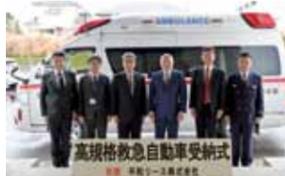
4月3日、リサイクル品分別指導員として通算20年以上尽力してきた5人への功労者表彰と、新たに指導員になる86人への委嘱状交付が文化会館で行われました。式終了後にはリサイクル分別に関する学習会も行われました。
【功労者（敬称略）】野邊真澄、嶋岡豪士、眞方國男、宮下範子、福永友明



令和3年度の小林市の家庭ごみリサイクル率は58%と全国トップクラス。リサイクル品分別指導員を含めた、私たち一人ひとりの努力が実を結びました

平和リースが救急車購入費用を寄付

平和リース株式会社（松田真義代表取締役）から西諸広域行政事務組合に高規格救急車購入費用の一部として1100万円が寄付されました。3月19日には同組合で感謝状贈呈式を実施。松田社長は「西諸地区の皆さんの命を1人でも多く救ってほしい」と話しました。



JA こばやし 50年の節目に新たな道へ

3月28日、JA こばやし合併50周年とJA みやざき・こばやし地区本部発足の記念式典がありました。JA こばやしは昭和49年に4つの農協が合併して誕生。4月から県内13組織が「JA みやざき」へと合併することにあわせ、新たに「こばやし地区本部」となります。



たくさんの思い出をありがとう 野尻幼稚園が半世紀の歴史に幕

3月26日、野尻幼稚園の閉園式が開かれました。閉園は、野尻保育園の認定こども園移行に伴い、同保育園に幼稚園機能が移管されることによるもの。野尻幼稚園は昭和48年に設置され、51年間で1400人以上の卒園生を送り出してきました。式には最後の園児となった4人を含む関係者約30人が出席し、園との別れを惜しまれました。



式の最後には園児たちが遠足や夏祭りなどの出来事を挙げ、「私たちの大好きな野尻幼稚園。たくさんの思い出ができました」と園での生活を振り返りました

子どもたちが健やかに育つ社会へ 九州北清株式会社が100万円寄付

3月26日、廃棄物処理事業などを行う九州北清株式会社（前野慶太代表取締役社長）が、市に100万円を寄付しました。寄付は平成25年度からいただいております今回で7回目。同社の意向により、寄付金は「小林市こども応援基金」に積み立てられ、子どもの貧困対策事業や少子化対策事業、子ども・子育て支援事業などに活用されます。



寄付贈呈式で前野社長は「日頃から地元の皆さんにはお世話になっている。未来を担う小林の子どもたちのために活用してほしい」と話していました

春の風物詩 まきばの桜まつり 多様な催しに幅広い年代が楽しむ

3月23日、「まきばの桜まつり2024」が開催されました。多様なステージイベントや物産展が並ぶさくら市、花の苗の配布などの催しに約2800人が来場。恒例の夜桜花火も実施され、夜空を彩る花火に会場からは歓声と拍手が起きました。春先の気温が低かったことで桜は一分咲きながら、多くの家族連れが春の一日を満喫していました。



同日は、市内外のイベントなどで小林市の観光や魅力を発信してきた小林観光アンバサダーの宮野愛理さんと横山漱士郎さんの退任式も行われました

栗須保育園の引渡し式を開催 民営化後は認定こども園として運営

3月23日、4月からの栗須保育園民営化に伴い、移管先の（社福）こぼと福祉会（池上あずさ理事長）への引渡し式が開かれました。市議会の議決を経て、市と同法人は昨年10月に民営化に関する協定を締結。保護者会も含めた協議などを通じて移管準備を進めてきました。移管後も栗須保育園の名前は変わらず、認定こども園として運営されます。



藤崎美春園長から同園の鍵を受け取った湯田いずみ新園長は「伝統を受け継ぎ、子どもたちがのびのびと育つ安心安全な園にしたい」と話していました

「芝居は感情を再現すること」 市出身の俳優 翁さんの演技教室

3月20日、本市出身の俳優、翁 華栄さんの演技教室が中央公民館で開催されました。本市在住で同級生の小園和明さんが、翁さんに依頼し実現しました。開催は昨年引き続き2度目で、教室には小学生から大人まで男女11人が参加。参加者は、発声練習や体を動かしながら感情を表す練習などを行い、プロの演技指導を体験しました。



小学4年生まで本市で過ごしていた翁さん。俳優として映画「コンフィデンスマン JP」やドラマ「水戸黄門」に出演するなど活躍を続けています

災害時などの情報を空から収集 県内初の消防団ドローン隊が発足

3月21日、市消防団に県内初となるドローン隊が発足しました。隊員3人で市内企業の寄付金を活用し導入したドローン2機を運用し、行方不明者の捜索や災害時の情報収集などを行うことを想定。今後、特定の活動のみを行う機能別団員としてドローン操縦に特化した団員も募集し、減少傾向にある消防団員の確保にもつなげます。



隊長を務める川俣幸治さんは、以前から個人所有のドローンを活用し活動。「他の団員にも操作技術の訓練をしていきたい」と意気込みました

地域に愛され続ける西小林駅 95周年を祝い写真展を開催

昭和4年（1929年）に開業した西小林駅の開業95周年を記念した写真展が4月7日、西小林地区公民館で開催されました。これは石上義男さん（南西方在住）が地域の人に吉都線の魅力を知ってもらいたいという思いで企画したものです。

石神さんは30年以上前から趣味で風景写真を撮影。10年ほど前からは鉄道写真も撮影するようになりました。

中でも地元の吉都線の魅力に気付いた石神さんは、その知名度をあげたいという想いもあり活動を継続。「みんな灯台下暗しで魅力に気付いていない。京町から高原までの狭い範囲で見ても、季節に応じたさまざまな自然の風景が見られるんです」と吉都線の魅力を熱弁していました。

会場は石神さんが撮影した四季折々の吉都線の写真展示のほか、地元住民による手作りのがねや唐揚げの販売、新小林音頭の披露などが催され、多くの来場者でにぎわいました。



1 展示されたお気に入りの写真の前ではにかむ石神さん
2 今年で開業95周年を迎えた西小林駅
3 来場者に石神さん自身が写真の説明をする場面も

エヒメアヤメの自生地を公開

3月・4月の開花時期にあわせてエヒメアヤメの自生地を公開する「エヒメアヤメまつり」が開催されました。



生駒地区にある自生地は南限地帯として国の天然記念物に指定されており、「エヒメアヤメを守り育てる会」が長年にわたって守り育てています。

小・中学校で活動するALTが表敬訪問

4月12日、市内の小・中学校などで活動するALT（外国語指導助手）が市長を表敬訪問しました。令和6年度は5人が活動。ルーツや経歴もさまざまな5人の活躍により、児童・生徒の外国語でのコミュニケーション能力の向上や国際理解の推進が期待されます。



市内12の小学校の子どもたちへ 市出身者からバッグのプレゼント

小林市出身で現在愛知県に居住している栗巣野勉さんから、市内の全小学校へバッグが寄贈されました。バッグを受け取った東方小2年の齊藤慶悟くんは「バッグをもらえて、とてもうれしかった。ゲーム機とかを入れたいです」、上原花那子さんは「筆箱とか勉強道具を入れて大事に使っていきたいです」と笑顔でよろこびました。



栗巣野さんから寄贈されたバッグは市内の全小学校12校に配布され、子どもたちの学習用具やおもちゃ入れなど、自由に活用されます



和牛・乳牛81頭、枝肉48頭が 出場・出品 小林市総合畜産共進会

4月5日、第19回小林市総合畜産共進会が小林地域家畜市場で行われました。肉用種牛の部4部門に65頭、乳用種の部4部門に16頭が出場し、肉牛は育成1類の谷之木輝喜さん、乳牛は経産牛4類の温水聖さんがグランドチャンピオンを獲得。4月3日に開催された肉用種枝肉の部では、48頭の出品の中から有限会社山五牧場がグランドチャンピオンを獲得しました。

Photo1 種牛の部グランドチャンピオン谷之木さん
2 乳用種の各部門で優等1席を獲得した受賞者と関係者
3 枝肉の部グランドチャンピオン山五牧場出品の枝肉切開図

結果(順位順・敬称略)

■肉用種牛の部

- ▼育成1類=谷之木輝喜、中別府完爾、立山淳二
- ▼育成2類=下村美輝、脇屋敷翔、瀬崎直人
- ▼雌子牛=石橋秀人、鬼塚政治、寛春彦、脇屋敷まさ子、榎窪幸大
- ▼高等登録群(2頭セット)=永久井博昭・永久井雅寛、下村

美輝(特別賞)、立山健二

■乳用種の部

- ▼育成1類=永田一成
- ▼育成2類=温水聖
- ▼育成3類=中村大輝
- ▼経産牛4類=温水聖

■肉用種枝肉の部

有限会社山五牧場、元澤雄治、倉蘭忠、山下孝二、宮園雄二、小田孝一(脂質賞)

市民の生命・身体・財産を守る 小林市消防団入退団式を開催

4月7日、令和6年度小林市消防団入退団式が文化会館で開催されました。31人が退団し、新たに12人が入団。今年度は492人が消防団活動にあたります。入団者を代表して、第9分団第4部(野尻地区)富永大輔さんは「住民の生命、身体及び財産を保護し、郷土愛護の精神に基づき使命達成に努めます」と宣誓しました。



地域の消防防災のリーダーとして市民の安心安全を守るという重要な役割を担う消防団。式典終了後には今年発足したドローン隊の紹介も行われました

災害に強いまちづくりに活用 株式会社マキタ運輸が200万円寄付

4月5日、株式会社マキタ運輸(牧田信良代表取締役)が企業版ふるさと納税制度を活用して市に200万円を寄付しました。いただいた寄付は、同社の意向に基づき市の防災関連事業に活用されます。同社には、宮崎県トラック協会を通じて、令和6年能登半島地震で被災した姉妹都市能登町への支援物資輸送も担っていただいています。



牧田代表は「皆さんの想いを被災地に届けることができうれしい。小林の皆さんにはお世話になっている。寄付を役立ててもらえたら」と話していました

令和6年能登半島地震

つながる支援の輪

「令和6年能登半島地震」から早4カ月。姉妹都市「石川県能登町」では、現在も復旧・復興に向けて一歩ずつ歩みを進めています。今月号でも先月号に引き続き、市内で広がる支援の輪を紹介します。

募集

「ふるさと起業家・団体等支援事業」対象起業家などの募集

「小林市ふるさと起業家・団体等支援事業」の対象となる起業家や団体を募集します。事業が認定された場合、クラウドファンディング型ふるさと納税の仕組みを活用した資金調達機会を提供し、事業の実現を支援します。

◆募集期限 8月30日(金曜)

◆対象者 地域資源を活用した地域課題の解決に資する事業を新規に起業、拡充しようとする事業者や、地域活性化に資する取り組みを展開する団体

◆補助金額 クラウドファンディング型ふるさと納税で寄せられた寄付金の額から諸経費を引いた額が補助上限額となります。

◆補助対象経費 認定を受けた事業費(資本金、人件費、食料費は対象外)

野尻町区長会が自治会加入者からの義援金をとりまとめて寄付

3月26日、野尻町区長会から市長に、能登町への義援金約116万円の目録が手渡されました。義援金は、被災地を支援しようとする野尻町区長会が独自に野尻地区の自治会加入者からの寄付を取りまとめたもの。旧野尻町と能登町(旧能登町)との絆は平成7年の姉妹都市提携までさかのぼり、そのつながりの深さから、多くの義援金が寄せられました。寄せられた義援金は、市を通じて能登町に送られます。



J A こばやしが能登町への義援金を取りまとめて寄付

3月21日、J A こばやしの寺師幸則組合長(現J A みやざき・こばやし地区本部長理事)から市長に、能登町への義援金約36万円の目録が手渡されました。義援金は、J A 役員からの寄付やJ A の各支所に設置した募金箱に寄せられた寄付を合わせたもの。寄せられた義援金は、市を通じて能登町に送られます。J A こばやしは、これまで市と合同で支援物資を送送するなど支援をされています。



小林商工会議所・すき商工会・野尻町商工会と合同で支援物資発送

市では各経済団体などとも合同で、被災地で必要とされるさまざまな支援物資を送って支援しています。能登町への聞き取りを行ったうえで、これまで飲料水やブルーシート、日用品や衣類などを発送してきました。3月28日には小林商工会議所、すき商工会、野尻町商工会と合同で、第5弾となる支援物資を発送。今回は、飲料水や紙おむつ等の介護用品などを被災地へ届けました。



「能登の塩」を使ったポップコーン売上の一部を被災地へ寄付

能登町とのコラボ商品として、小林まちづくり株式会社、能登町の海洋深層水から作られた「能登の塩」を使った「塩みるくキャラメルポップコーン」を販売中です。原料の「能登の塩」が入荷未定のため、在庫限りの数量限定での販売となります。売上の一部は小林市観光推進協議会を通じて被災地に寄付されます。■販売場所/小林まちづくり株式会社観光案内所、出の山淡水水族館、パレスホテル小林、まちなか松栄ゆくばるのじり



上乗せ補助は、初期投資費用に限りません。

◆提出書類 事業計画書や収支予算書など、交付要綱に定める書類。寄付募集の方法(返礼品の内容や金額)などについても提案内容に含みます。

◆申・問・地方創生課 TEL 23・1148

ふるさと納税制度 協力事業者の募集

◆募集期間 随時
◆提出書類 参加申込書兼同意書
◆商品見積書
◆営業実態が分かる書類
◆企業や商品を説明するカタログなど

◆対象事業者要件 市税などの滞納がないこと
◆商品の販売と配送の実績があること
◆原則として市内に事業所があること

加工場を有していること

◆対象となる品目要件 市内で製造・生産されたものや、市内で提供される役割
◆宮崎ブランドか市の名産品として認知されているもの
◆精肉とこれらの加工品は、原則として自社農場で飼育し、自社で加工したもの

◆その他 ふるさと納税制度は、小林市を全国にPRし、まちを活性化するための事業です。事業者の利益追求だけを目的とした制度ではありません。

◆申・問・地方創生課 TEL 23・1148

講座・催し

ひなもり台グラウンドゴルフ大会

◆日時 5月14日(火曜) 9時30分～12時(9時～受付)

◆場所 ひなもり台県民ふれあいの森集合訓練広場
小林市細野山中之前
5739・14

◆参加費 200円
※クラブとボールは持参
◆定員 100人
◆申込方法 電話
◆申・問 ひなもりオートキャンプ場
TEL 23・8100

大幡山登山 ミヤマキリシマ観察

◆日時 5月22日(水曜) 8時30分～15時(予定)
◆出発地 ひなもり台県民ふれあいの森登山者駐車場
◆参加費

無料(弁当は持参)
◆定員 25人(当日受付不可)

◆申込方法 電話
◆申・問 ひなもりオートキャンプ場
TEL 23・8100

弓道教室

◆日時 5月7日～6月6日までの毎週火曜と木曜 19時30分～21時30分
※随時指導します
◆場所 市営弓道場
◆費用 3千円
※道具は支部で準備します
◆申込方法 電話
◆申込期間 随時
◆その他 支部会員(経験者)も随時募集しています。

◆申・問 宮崎県弓道連盟小林支部 支部長 瀬之口
TEL 090・4774・5414
※17時以降に電話ください

生涯学習講座

〔中央公民館講座〕

◆場所 中央公民館
◆日時 (全て月曜)
5月27日、6月24日、7月22日、8月26日
①10時～11時
②11時30分～12時30分
◆内容
①はじめてのスマートフォン
②スマートフォン活用の術
◆参加費 無料
◆定員 各12人
◆申込締切
各開催日の2週間前まで

◆日時 6月18日(火曜)
10時～11時30分
◆内容
転倒予防などの介護予防運動の方法と実践
◆参加費 無料
◆定員 30人
◆申込締切 6月5日(水曜)
◆日時 (全て火曜)
①6月25日、②7月23日、③8月27日、④9月24日
10時～11時30分
◆内容
①ピアノとフルートの調べ
②サクソフォーンの響き
③大正琴の調べにのせて
④歌とお話の世界に

◆参加費 無料
◆定員 20人
◆申込締切 5月20日(月曜)
◆日時 6月20日(木曜)
13時30分～15時30分
◆内容 シフォンケーキ作り
◆参加費 無料(材料費別途)
◆定員 8人
◆申込締切 6月5日(水曜)

◆日時 6月26日(水曜)
13時～16時
◆参加費 無料(材料費別途)
◆内容
ハギレでリバーシブルの帽子を作成(布・ミシン持参)
◆定員 10人
◆申込締切 6月12日(水曜)
◆日時 6月26日(水曜)
13時～16時
◆参加費 無料(材料費別途)
◆内容
ハギレでリバーシブルの帽子を作成(布・ミシン持参)
◆定員 10人
◆申込締切 6月12日(水曜)

◆その他
申込多数の場合は抽選
※申込締切後も、定員に空きがある場合は受け付けます
●申・問・中央公民館
TEL 22・3482

保健・福祉

各種健(検)診の案内を送付します

◆各種健(検)診
各種健(検) 診対象者へ5月下旬に封書(白色)を送付します。

◆個別健(検)診
6月1日から受診開始です。予約は実施医療機関へ直接電話ください。

◆集団健(検)診
日程や予約方法など詳細は、5月下旬に送付する案内を確認ください。

◆国保特定健康診査と長寿健康診査は通院中の人も受診することができます。

◆各種健(検)診内容
長寿健康診査
肝炎ウイルス検査/前立腺がん検査/胃がん検査/大腸がん検査/乳がん検査/子宮頸がん検査/肺がん・結核レントゲン検査/肺がんCT検査
◆国保特定健康診査
長寿健康診査
肝炎ウイルス検査/前立腺がん検査/胃がん検査/大腸がん検査/乳がん検査/子宮頸がん検査/肺がん・結核レントゲン検査/肺がんCT検査
◆問・健康推進課
TEL 23・0323

肺のレントゲン検診が変わります

◆対象
これまで65歳以上の人を対象とした結核健診(レントゲン検査)と40歳以上の人を対象とした肺がん検診(レントゲン検査)を実施していましたが、今年度から一本化し、肺がん・結核レントゲン検診として実施します。

◆検査内容
40歳以上の市内在住者
問診・レントゲン検査・喀痰検査(必要時)

◆費用 無料
◆事前予約 不要
受診票を持ち、直接会場に来場ください。(受診票は5月下旬に送付する案内に同封)

◆注意事項
40歳以上の偶数年齢の人が対象の肺がんCT検査(ヘリカルCT検査)は、今までどおり自己負担金3千円、事前予約制で行います。
※同じ年度にレントゲン検査とヘリカルCT検査の両方を受けることはできません

◆問・健康推進課
TEL 23・0323

◆日時 5月31日(金曜)
10時～11時30分
◆内容
手縫いでエコバック作り
◆参加費 無料(材料費別途)
◆定員 16人
◆申込締切 5月16日(木曜)

◆日時 (全て火曜)
6月4日、7月2日
10時～11時30分
◆内容
脳も心もリフレッシュ！みんなが脳トレに挑戦！

◆日時 (全て月曜)
5月13日、6月10日、7月8日
①10時～11時
②11時30分～12時30分
◆参加費 無料
◆内容
①初めてのスマートフォン
②スマートフォンの活用術
◆定員 各10人
◆申込締切
各開催日の2週間前まで

市指定ごみ袋の最低販売価格を変更します

6月1日から、市指定ごみ袋の最低販売価格を次のとおり変更します。(1袋あたり10枚入りの金額)

【新しい最低販売価格】

サイズ	特大	大	中	小
販売価格	202円	168円	101円	70円

【これまでの最低販売価格】

サイズ	特大	大	中	小
販売価格	182円	151円	94円	58円



●問=生活環境課 TEL 23-8122

5月5日～11日は「こどもまんなか児童福祉週間」

こども家庭庁では、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「こどもまんなか児童福祉週間」と定め、こどもたちのすこやかな育成について国民全体で考えることを呼びかけています。

▼令和6年度「こどもまんなか児童福祉週間」標語 「すきなこと どんどんふやして おおきなあれ」

▼次の内容を中心に運動を展開
①児童福祉の理念の普及 ②家庭における親子のふれあい促進
③地域における児童健全育成活動の促進 ④こどもの居場所づくりの推進
⑤児童虐待への適切な対応 ⑥母と子の健康づくりの推進
⑦多様化する保育需要等への対応 ⑧障害等のあるこどもとその家族が安心して過ごせる地域作りの促進

●問=こども課 TEL 23-1278

5月1日～7日は「憲法週間」～裁判所の紛争解決手続きのご案内～

○民事調停 金銭や近隣関係のトラブルなどについて、裁判所が当事者の間に入って話し合いを進め、問題の解決を図る手続きです。
①手続きが簡単、②早く解決できる、③判決と同じ効果をもつ、④費用が安い、⑤秘密が守られる、といったメリットがあります。
○支払督促 書面の提出のみで、相手方に金銭支払いを求めることができる手続きです。(金銭の請求に限られます)
①費用が安い、②書類審査のみなので、原則、訴訟の場合のように審理のために裁判所に来る必要がない(ただし、相手から不服申し立てがあると裁判に移行します)、といったメリットがあります。

※その他、離婚、相続などに関する家庭裁判所の手続きは取り扱っていませんが、手続き案内(無料)はできますので、気軽に問い合わせください

●問=小林簡易裁判所 TEL 23-2309

ひきこもり家族会

ひきこもりでお悩みのお家族が気軽に交流できる場です。安心してお互いに語り合い、学び合い、一息つきませんか。

◆日時 5月19日⑧ 13時30分～15時30分
◆場所 小林市社会福祉センター別館第1会議室
◆内容 情報提供、出前講座、懇談会
◆対象 家族、経験者、支援者など

居場所「まる灯」

不登校やひきこもりなど、生きづらさを抱えて立ち止まっている人、家族以外とのつながりが少ない方などのための、家以外の安心安全な居場所「まる灯」です。ゆるやかにつながり、一緒に新しい人生を始めて行きませんか。

まずは参加できる時間に気軽にご参加ください。

◆日時 5月19日⑧ 13時30分～16時
◆場所 小林市社会福祉センター別館2階和室
◆対象
不登校・ひきこもりや社会の中で生きづらさを感じている人

不登校親の会「とまりぎ」

ひとりで抱え込んでいませんか?不登校の子どもを持つ保護者がひと息つける場所を作りました。互いに語り合い、情報の交換をしてみませんか。

◆日時 5月19日⑧ 13時30分～15時30分
◆場所 小林市社会福祉センター別館第2会議室
◆内容 情報交換、懇談会
◆対象 不登校の子どもを持つ保護者など

●申・問=市社会福祉協議会 TEL 23-3466

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	5月19日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	5月23日(木)	市役所本館1階相談室	10:00～15:00	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、事前に都城年金事務所 (Tel 0986-23-2571) に電話予約をお願いします

二原遺跡公園公開日

5月19日(日曜)
時間 9:30～11:30



農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 9:00～17:00
受付開始日 5月10日(金曜)
受付締切日 5月16日(木曜)

税・保険料の納付期限

※納期限は5月31日(金曜)です
軽自動車税(種別割) 全期

これは何ごみ? 答え

ぬいぐるみは
燃やさないごみ
●問=生活環境課 Tel 23-8122

市公式 SNS

公式 LINE・Facebook・X(旧Twitter)・Youtubeでも、さまざまな情報を発信中!

市公式 LINE

市公式 Facebook 『よかとお小林市』

市公式 X 『よかとお小林市』

市公式 Youtube チャンネル

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜	種類	会場	時間
5/14	火	人権・行政・なやみごと	市役所東館1階会議室4	10:00～15:00
5/21	火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4	
5/28	火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4	
6/4	火	人権・なやみごと	市役所東館1階会議室4	
6/6	木	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	
6/6	木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	

ひとりで悩まずお話しください

- ◆こころの電話相談
毎週月曜 20:00～22:00
●問: NPO 法人こぼやしハートム
☎ 27-1850
- ◆宮崎いのちの電話(年中無休)
月・水・金 21:00～(翌朝)4:00
日・火・木・土 18:00～(翌朝)4:00
●問: NPO 法人宮崎いのちの電話
☎ 0570-783-556

その他の相談会や集い(参加希望者は事前に連絡ください)

- 小林保健所の相談会(場)小林保健所(問)23-3118
- 小林こすもす家族会
- ▼アルコール家族教室(アルコールで悩む本人・家族) : 精神障がい者とその家族の悩みや思いを一緒に話しませんか
- ☎ 毎月第2火曜 時13時30分～15時30分
- ▼ひきこもり・こころの健康相談 : ☎ 毎月第2水曜 時13時30分～15時30分
- ☎ 毎月第4火曜 時13時30分～15時30分
- ▼わかちあいの会(自死遺族のつどい) : ☎ 毎月第4木曜 時13時～15時
- ☎ 市民活動支援センター : ☎ Tel 080-6423-5858

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	5月	6月
水流迫、東方1・2	1	4
真方1・2・3	2	3
南西2・3、通り町	7	5
南西1の西、南西4本町、新生町	8	6
南西1の東、種子田	9	7
北西1・3、緑町	10	10
北西2、坂元	14	11
西町1・2・3 南島田	13	13
仲町、永田町、後川内	15	12
細野2・3、南真方	23	20
細野1、南真方西	24	21
南真方東 上町・上町西	28	25
上町中、上町東 上町北	29	26
西堤、南堤	30	27
北堤	31	28
野尻地区(第3日曜)	19	16
須木地区(第4日曜)	26	23

今月のこれは何ごみ?



「ぬいぐるみ」
(答えは左のページ)

●育児・親子健康日程

問: こども課 Tel 23-4319

種類	月日	時間	会場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00～11:30	小林市保健センター
キッズフロア	6月5日(水)	受付 9:30～11:00	
もぐもぐクッキング(要予約)	5月15日(水)	受付 13:45～14:00 開催 14:00～15:30	
赤ちゃん健康診査	5月16日(木)	※個別に案内しています	
1歳6か月児健康診査	6月6日(木)		

●ここにこ運動教室(13:30～15:30)

問: 社会福祉協議会野尻支所 Tel 44-1206

場所	5月	6月
野尻町保健福祉センター	14日(火)、28日(火)	4日(火)

●健康相談

問: 健康推進課 Tel 23-0323

月日	曜	種類	会場	時間
平日(祝日を除く)		健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30～17:15 (要予約)
5/21	火	まちかど健康相談	コープみやざき	13:30～15:30
5/23	木	まちの保健室	まちなか松栄 イートインスペース	13:30～15:30
6/5	水	まちかど健康相談	ブラッセだいわ 小林店	13:30～15:30

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月日	曜	在宅医	電話番号
5	12	くすもと内科クリニック	23-1115
		野尻中央病院	44-1141
	19	上田内科	23-3377
		立山整形外科医院	22-1717
26	ひろた内科クリニック	25-0550	
6	2	池井病院	23-4151
	9	西小林診療所	27-1034
		沖内科・小児科医院	22-4043

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください

きずな協働体通信

このコーナーでは、市内9地区で設立された「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

ポラレウォンさんの講演会・「元素カルタ」WS 開催



4月7日、TENAMU交流スペースで、中学生の起業家ポラレウォンさんの講演会&ワークショップを開催し、小林小学校児童と保護者約65人が参加しました。

ポラレウォンさんは小学3年生の時に「世界は元素でできている」と知って元素に興味を持ち、遊びながら学べる「元素カルタ」を発案。2年をかけて商品化しました。

講演会でポラレウォンさんは、「やってみてみたいことを」言いつつ、「(必要な場所には)行ってみる」「(実際に)やってみる」の頭文字「いいや」が重要と話していました。

講演の後は「元素カルタ」を実際に体験しました。

小林小校区
まちづくり協議会

輝け
フロンティアのじり

大塚原バラ園が今年も見頃を迎えています



令和5年のバラ園の様子



大塚原公園入口にある大塚原バラ園は、輝けフロンティアのじり会員の「のじりバラ愛好会」が管理しており、今年もつるバラが見頃を迎えています。

毎年5月に開催してきた恒例の「のじりローズフェスタ」は諸般の事情により休止しますが、新しい苗木を植えて園の充実を図っています。

連休の前後は満開を楽しめる予定ですので、お誘い合わせのうえぜひ鑑賞ください。

情報発信中！

きずな協働体の SNS を紹介！

きずな協働体では、SNS を使った行事予定や活動状況などの紹介を通じて、身近な地域の話やまちの魅力をお届けしています。ぜひご覧ください。



につくば
まちづくり協議会
Facebook



輝け
フロンティアのじり
Facebook



すき
むらづくり協議会
Instagram



南校区
まちづくり協議会
Facebook



永久津
いきいき協議会
Youtube



細野
まちづくり協議会
Instagram



小林小校区
まちづくり協議会
Instagram

※ QR コードはスマートフォンのカメラ機能で読み込むと開けます

細野まちづくり協議会ホームページ
<https://chiiki-bosai.jp/index.php?gid=15887>

市立学校 ~ School ~

学校長紹介

今年度、市内21の小中学校で校長先生9人が新しく各校に赴任しました。今月号では、各学校に赴任した校長先生を紹介します。



南小学校
おおこぼ としひろ 校長
大木場 俊弘 校長



細野小学校
なかじょう たかひろ 校長
中條 隆裕 校長



西小林小学校
たにのき ともしこ 校長
谷之木 智子 校長



東方小学校
やまのうち ひでのり 校長
山之内 秀典 校長



幸ヶ丘小学校
こいでみず きみひろ 校長
小出水 公宏 校長



西小林中学校
たなか みつえ 校長
田中 美津枝 校長



永久津中学校
なが やすのり 校長
長尾 泰則 校長



三松中学校
ほんだ まさはる 校長
本田 正治 校長



野尻中学校
おおた せいじ 校長
太田 誠治 校長

地域の各団体から多くの寄贈がありました

3月から4月にかけて、地域の各団体から市教育委員会に、新入学生の安全・安心を祈念したグッズの寄贈がありました。3月18日、西諸地区生コンクリート事業協同組合から新小学1年生に防犯ブザーと祝い金3万円。3月25日、小林市地域婦人連絡協議会から新小学1年生にかえるちゃん交通安全マスコット。4月15日、宮崎県交通安全協会から新小学1年生に交通安全クリアファイル、小林地区交通安全協会から新小学1年生に反射タスキがそれぞれ寄贈されました。



①西諸地区生コンクリート事業協同組合 ②小林市地域婦人連絡協議会 ③小林地区交通安全協会





市役所 ~ City hall ~

新規採用 15 人、派遣 3 人

4月1日付の異動は120人で、部長級8人、課長級15人の異動がありました。また、新規採用職員は、事務職12人、建築技師1人、土木技師1人、管理栄養士1人の計15人。県と県教育委員会からは派遣職員3人を迎えます。



管財課 重信 稜
地方創生課 深草 真理奈
農業振興課 中園 尚樹
畜産課 山縣 朋浩
商工観光課 松永 祐樹
建設課 日高 光祐



建設課 胸元 樹
市民課 島内 理江
税務課 中山 朋紀
税務課 山下 唯香
ほけん課 永野 叶子
福祉課 兒玉 葵



長寿介護課 盛満 瑚春
子ども課 渡根 恵太
子ども課 鎌田 千里
学校教育課 瀬川 和美
学校教育課 船木 浩平
企画政策課 津隈 敬太



市立病院 ~ Hospital ~

ドクター2人が新任

4月1日付で、医師2人、看護師8人、薬剤師1人、管理栄養士1人、事務職1人の計13人を採用しました。



医師 戸田 雅
医師 吉松 成俊
看護師 嘉藤 啓人
看護師 岩道 一也
看護師 新村 玲弦



看護師 新增 大志
看護師 村田 美佳
看護師 押領 瑞姫
看護師 加藤 彩楓
看護師 黒澤 昭弘



薬剤師 春松 彩加
管理栄養士 出水 里奈
事務職 西之原 純麗



市役所
市立病院

新入職員紹介

市役所部長の紹介

総務部長 安楽 究

総合政策部長 牧田 純子

経済建設部長 高野 憲一

市民生活部長

【併】上下水道局長

鶴野 裕一

健康福祉部長 富満 聖子

須木庁舎須木総合支所長

【兼】須木庁舎住民生活課

長事務取扱

藤崎 浩一

野尻庁舎野尻総合支所長

一色 俊一郎

会計管理者

【兼】会計課長事務取扱

山口 恭史

教育部長 松元 公孝

市立病院事務部長(心得)

貴嶋 誠樹

議会事務局長 松元 総子

市役所課長級の異動

総務部危機管理課長

緒方 宏則

総務部管財課長

川野 知己

経済建設部農業振興課長

神之蘭 勇次

経済建設部商工観光課長

南正覚 宏志

健康福祉部長寿介護課長

高津佐 正吾

市民生活部

人権同和对策室

真崎 勝男

市民生活部税務課長

新田 浩四郎

健康福祉部健康推進課長

深見 順一

健康福祉部子ども課長

小久保 圭子

野尻庁舎住民生活課長

野口 健史

教育部学校教育課長

今西 敦子

教育部

国スポ・障スポ推進室長

古沢 博文

監査委員事務局長

園田 恵津子

農業委員会事務局長

村岡 浩二

上下水道局上下水道課長

山口 巧

小林市立図書館
問=TEL 22-7913

図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷
は毎週土曜

4月1日付で新館長に就任しました



皆さまの来館を
お待ちしております

小林市立図書館
館長 田鍋 友皇

図書館には、小説や雑誌、絵本、専門書など約18万冊の本があります。また、読み聞かせやイベントも開催しています。

お気軽にお立ち寄りください。

休館と開館時間

- 【本館】毎週月曜は休館
開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで
 - 【須木分館】毎週月曜と祝日は休館
開館時間 9時～17時
 - 【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館
開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで
- 毎月1日は館内整理日のため全館（本館・須木・野尻）休館

「子ども読書の日」関連行事 こぼやし絵本館めぐり スタンプラリー

市内の絵本に関わりある5つの施設をめぐるスタンプラリーです。スタンプ3つ集めるとミニプレゼント、スタンプ5つすべて集めるとごほうびプレゼントがあります。

また、それぞれの施設で楽しい企画も実施します。スタンプラリーと、絵本との出会いをぜひ楽しんでください。

- 期間 4月20日（土曜）～8月31日（土曜）
- 対象 幼児・小学生と保護者
- スタンプ台設置場所 ※台紙は各施設にあります
市立図書館本館、須木分館、野尻分館、TENAMU交流スペース、子うさぎ文庫

【主催】小林市小・中学校「読みきかせ」連絡協議会
【共催】小林市立図書館、TENAMU 交流スペース、子うさぎ文庫
【後援】小林市教育委員会

覚えてみよ！使ってみよ！

手話で話そう！

問=福祉課 TEL 23-0111

手話言語条例を知っていますか？

市では、手話が言語であることの認識に基づいて、手話の理解や普及を図り、すべての市民が共生することができる地域社会の実現を目指して、平成30年に小林市手話言語条例を制定しました。

主な取り組みとしては、小中学校での手話の学習、生涯学習での講座、より専門性を高めるための講習会、手話通訳者の派遣などを行っています。

このコーナーでは、来月号から日常で使える手話を毎月紹介します。この機会に手話を覚えてろう者の方とコミュニケーションをとってみませんか？

手話講習会を行っています

手話によるあいさつや自己紹介、簡単な会話を理解できるようにすることを旨とします。気軽に参加ください。

- 小林会場 毎週水曜開催
昼の部 10時～11時30分、夜の部 19時30分～21時
会場 小林市社会福祉センター別館
- 野尻会場 毎週火曜開催
19時30分～21時
会場 野尻社会福祉センター（友愛会館）
- 受講料 無料（初回のみテキスト代500円）
- 申・問 福祉課（TEL 23-0111）までご連絡ください

健康のまちづくり拠点施設整備 つうしん

新体育館建設の工事開始時期

健康づくり機能、子育て支援機能、避難所機能を備えた複合型の新市民体育館「健康のまちづくり拠点施設」は、昨年12月に建設業者を決定し、現在、詳細を決定する「実施設計」を行っています。

【工事開始時期】

- 新体育館の準備工事 令和6年8月～
- 新体育館の本体工事 令和6年10月～
- 完成予定 令和8年3月

令和6年8月以降は、建設予定地及び駐車場とクロスカントリーコースの一部が利用制限エリアとなります。なお、テニスコートは利用可能です。

市民の皆さまには完成までの間、ご不便をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

建設予定地の総合運動公園（南西方十三塚）



※工事開始時期や制限エリアは変更する場合があります

問=建設課 TEL 23-0311

こぼまち 便り

各店舗が趣向を凝らした肉井が勢ぞろい！ 第1期こぼやし肉井プロジェクト

小林市の主要産業である畜産を盛り上げるため、小林市、小林商工会議所、小林まちづくり株式会社主催で「こぼやし肉井プロジェクト」を展開中です！
西諸産牛肉・豚肉・鶏肉のいずれかと県産米を使用した井ぶりを加盟店16店舗が提供中。各店舗ごとに趣向を凝らした井ぶりを食べられます。
また、スタートアップキャンペーンとして、6月23日まで「スタンプラリー」を開催中です。
加盟店の肉井を食べてスタンプを集めると、小林市産お肉セットや唐山窯のオリジナル井ぶりが当たるチャンスです。



小林まちづくり株式会社
〒886-0008
小林市本町16
8時30分～17時30分
(土日祝日除く)
TEL 27-3280
FAX 27-3257

問=小林まちづくり株式会社 観光案内所
TEL 22-8684



特産品などの豪華賞品が当たります！
スタンプラリーは、紙かデジタル（LINE）の2種類から選べます。スタンプは積み上げ式で、獲得数が含まれる賞品は全て応募できます。スタンプ3つから応募可能ですので、ぜひご参加ください。
加盟店のメニューや店舗情報、スタンプラリー詳細は、ホームページかインスタグラムでご確認ください！

元気の知恵袋

問=こども課 TEL 23-4319

たばこが妊婦や胎児に与える悪影響

子育て世帯の皆さん、禁煙について考えてみませんか



妊婦本人の喫煙・受動喫煙
煙に含まれる有害物質
ニコチン 一酸化炭素 活性酸素
胎児・胎盤の低酸素状態
胎盤の老化促進・機能低下
胎児・乳幼児への悪影響の例
流産・早産 低出生体重児
乳幼児突然死症候群(※)
慢性呼吸器疾患 喘息の悪化 中耳炎

毎年5月31日は
世界禁煙デーです

たばこの影響を知り
妊婦や子どもを守る

※それまで元気だった赤ちゃんが、何の予兆や病歴のないまま眠っている間に突然死亡してしまうこと

画：友安よーいち
第117話「こいのぼり」



広報紙へのご意見・ご感想をお気軽にお寄せください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、この人取材してほしいなどのご意見を、QRコードからお寄せください。

心の花びら

惑わされ心惹れる初蝶よ (小林合歓の会 小村明子)
物忘れ老を戒しむ蜃気楼 (小林合歓の会 内田トシ子)
ワルツかな風に吹かれて雪柳 (小林合歓の会 淵上律子)
戦いはいつ終るのか春爛漫 (小林合歓の会 海蔵由喜子)
若楓鐘鳴る寺の園児の手 (小林からくに会 中園直子)
散る桜見ては来る春待ちわびる (長友正臣)
ラケットに弾む音あり風薫る (東脇哲郎)
待ち待ちし曾孫の入学一年生父なる孫も共に愛しき (永友チエ)
高齢と跡継ぎなくて田圃消える (武ナミ子)

SUKU SUKU

すくすく募集中!

[申・問] 企画政策課 TEL.23・0456

申し込みはコチラ!

令和5年5月12日生 松田笑叶ちゃん

令和5年5月12日生 松田萌叶ちゃん

元気いっぱい笑顔いっぱいのかもか♡これからたくさんお出かけしているんな出会いを楽しんでいこうね! 保護者：松田尚之、愛

<編集後記>
今月は、市の1年間の活動の基礎となる令和6年度予算について掲載しています。住民サービス向上のため行っている各事業について一度確認していただけたらうれしいです。(榎田)

今屋早紀子さん取材しました。コンサートでは、特に演奏×絵×朗読で披露された「ライオンキング」が圧巻。この贅沢なコラボで他にもいろいろな物語が観てみたいと思いました。(前原)

一緒に小林のよかところをハッシンしよう! 投稿写真から数点を広報紙で紹介します

Instagram & 広報こばやし #ハッシンコバヤシ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、Instagramに投稿しませんか。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。

@harupapa.photo さん #桜 #小林市消防訓練広場

@tomoko_yo119 さん #エヒメアヤメ自生南限地帯

@aymiii_photo さん #ikomakougen #星空観察

人のうごき (小林市の人口)		火災・救急発生状況			交通事故発生状況				
人口	41,211人 (-524, -867)	種別	3月	累計	昨年	種別	3月	累計	昨年
男	19,215人 (-254, -409)	建物	1	3	+3	人身	4	20	-6
女	21,996人 (-270, -458)	林野	0	0	±0	物損	68	215	-4
19,002世帯 (-121, -62)		車両	0	0	±0	死者	0	0	±0
令和6年4月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)		その他	2	9	+7	負傷者	4	24	-7
現住人口：国勢調査人口(実際に居住している人口)をもとに、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。		救急	180	555	-24	全国死者	582	(昨年同月比 -31)	

宮原市長のコラム

能登町に寄り添う 信念を貫く

能登半島地震から4カ月が経ちました。姉妹都市能登町は、停電や断水なども解消に向かつており、復興へ向けて前に進んでいます。

旧野尻町と旧能都町が姉妹都市であったことから、合併後の平成24年11月23日に改めて姉妹都市の盟約を締結して以来、祭りや特産品の販売、中学生の受入れなどを通じて交流を温めてきました。私も何度も能登町を訪問させていただき、たくさんの方と出会い、親交を深めることができました。

これまでしっかりと交流を深めてこられたからこそ、今回の地震では、すぐに連絡を取り合い、遠慮なく支援を求めていただき、小林市としても迅速に応える関係が築けてきたと実感しました。

発災直後から、市民の皆様や企業、団体から非常に多くの義援金や物資にご協力をいただきました。能登町に寄り添う皆様の温かいご支援に、心から感謝申し上げます。

姉妹都市能登町は復興に向けて力強く前進していますが、時間もかかると思われまので、継続した支援が必要です。

小林市はこれからもできる限りの支援を続け、姉妹都市としての関係がさらに強くなります。市民の皆様も、継続した支援と交流にご協力をお願いします。

Check! Volume.28



霧島岑神社

[GW イベント情報]

5月3日 (金)	子ども体験 DAY (あくまき、9時~12時 団子作り、射的、輪投げ)
5月4日 (土)	茶道体験 (琴演奏付)、10時~15時 巫女・獅子舞、太鼓演舞
5月5日 (日)	巫女・獅子舞、琴演奏 10時~14時

住所：小林市細野 4937 番地 ☎23-0855

九州555センターグループ ●営業時間：朝8時~夜7時

(有)やすかた豊ふすま店

小林店 〒886-0007	小林市真方384-10
TEL 0984-22-4566	
FAX 0984-27-4566	
都城三股店 〒889-1914	三股町蓼池字前ノ村4178
TEL 0986-36-3820	
FAX 0986-36-8621	

通話料無料 (フリーダイヤル)
0120-18-4566
お電話下されば見積りに伺います (無料)

「大切な方とのお別れをお手伝いいたします」
「大小ご希望に応じたご葬儀をご提案いたします」



JAみやざきプリエール

フリーダイヤル	☎ 0120-89-0983
プリエール小林 小林斎場	小林市水流迫 644-4 ☎ 23-1084
プリエール小林 野尻斎場	小林市野尻町東麓 1379-1 ☎ 44-0040
プリエール小林 高原斎場	高原町大字西麓 3243-1 ☎ 42-4400

無配当1年定期保険(保険金建)保険金一定プラン

葬儀保険

あなたらしい終活を始めてみませんか。
契約年齢に応じた保険料でもしものときに備える (保険期間1年の「掛捨て型死亡保険」)
はじめやすい

たとえば

満65歳女性
死亡保険金額
100万円の場合

月払保険料 (ご契約初年度) **980円** ※1

かんたんで早い
保険金クイック支払サービス

1営業日 **請求手続**
(株)メモリード・ライフに死亡保険金請求書類を提出

最短

2営業日 **死亡保険金支払**
簡単なお手続きで、(株)メモリード・ライフが死亡保険金請求書類を受付けた日から最速で翌営業日に死亡保険金をお支払いするサービスです。 ※2

医師の診査は **不要** ※3

満89歳まで **申込可能** ※4

満99歳まで **更新可能**

申込みやすいわね!

死亡保険金額は **10万円単位**

死亡保険金額 **30万円~300万円**

災害死亡保険金額 **0万円~300万円** ※5

検討しやすい!

3つの「やすい」ではじめやすい

簡単な
手続きで!

**申込み
やすい**

必要な
時に!

**受取り
やすい**

様々な
用途に!

**使い
やすい**

※1 保険料は掛捨てで、1年更新毎に通常上がります。ご理解の上、お申込みください。上記以外の保険料については、パンフレット等で確認いただくか、またはお問合せください。 ※2 保険金クイック支払サービスの適用条件を満たす場合に限り。 ※3 被保険者ご本人による告知書の記入が必要です。 ※4 健康状態などによりお引受けできない場合があります。 ※5 災害死亡給付特約を付加することができます。災害死亡保険金額の設定は主契約の死亡保険金額と同額以下となります。本広告は保険の概要を説明したものです。保険開始、保険料およびサービス等の詳細につきましては、表記のフリーダイヤルまでお問合せ下さい。ご契約に際しては、資料等をご請求いただき「ご契約内容(契約概要)」 「特に重要なお知らせ(注意喚起情報)」 「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。またお客様(被保険者)がご加入の公的年金(遺族年金)等社会保険から給付される死亡保障(年金ダイヤルまたはお近くの年金事務所にお問合せ下さい。)についてもご提案の上ご検討ください。

お問合せ・資料請求はこちら!

取扱代理店	宮崎市青葉町5-1	フリーダイヤル	0120-99-3765	引受保険会社(少額短期保険業者)	登録番号: 関東財務局長(少額短期保険)第18号(承認番号) MLAD2402-14
	株式会社 宮崎			株式会社 ライフ	
			(土、日、祝日、年末年始を除く) 9:00~17:00		

広報こばやしでは、収入確保対策として有料広告を掲載しています。
広告内容は市が推奨するものではありません。掲載している広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。